

虎よ、虎よ

よ



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

Attack on titan
unofficial fanbook #6

Levi × Eren

単行本12巻未収録の
原作51話以降の設定を用いていま
単行本派の方はご注意ください。

俺にはわからない









それ程まで「殺意」に突き動かされ生きているのか——








いつかの持つ殺意は
「普通」じゃない

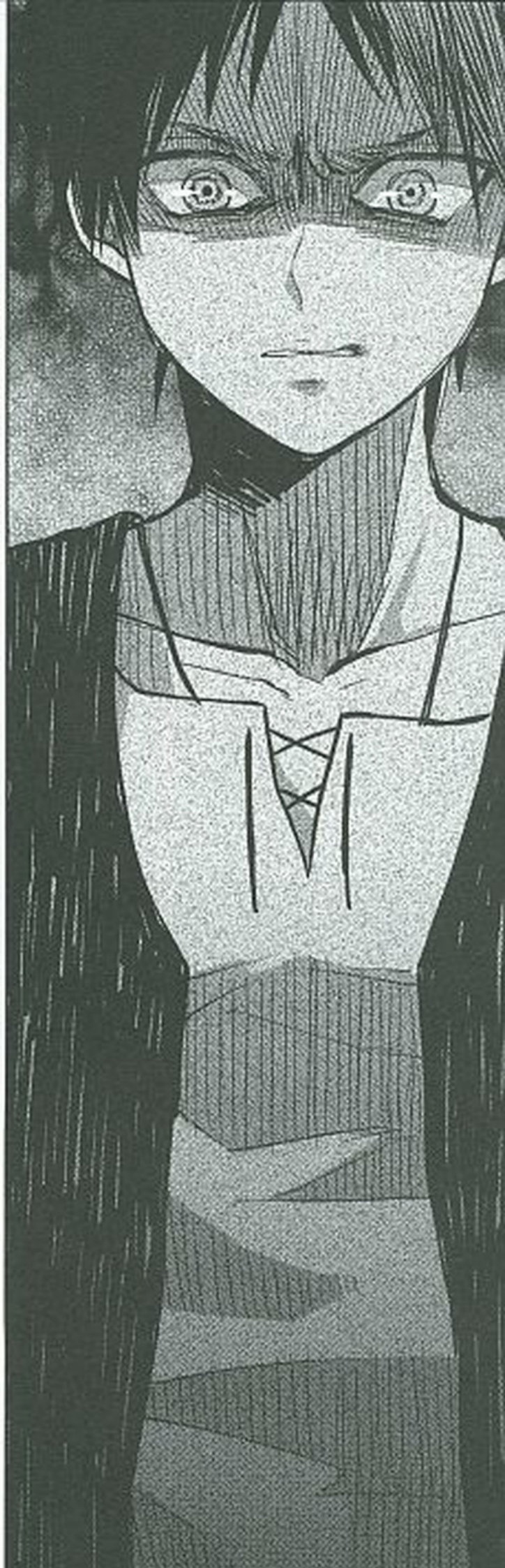


いつまでの
凝縮された殺意を



俺は知らない

……
……



よりもよつて
治安が乱れに
乱れたこの時期に

こんな人里離れた
森に立ち入ったのが
運の尽きだ

相手は
相当な場数を
踏んでいる
だろう

心臓を
狙う場合：
返り血は少な
くて済むが

肋骨に当たって
思うように
刃が進まねえし

胸を覆う筋肉は
厚いから
力もかなりいる

女の場合
乳房ちゅうぶも邪魔
だしな

…オシは

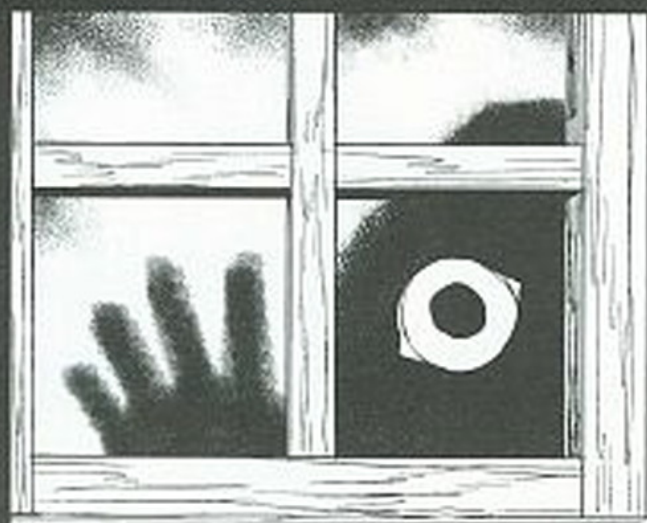
すっぴんさび

自分の中に



自分と隔離された
家のようなものが
もうひとつあって

そこに
ドロドロした
汚い何かが
住んでいることを

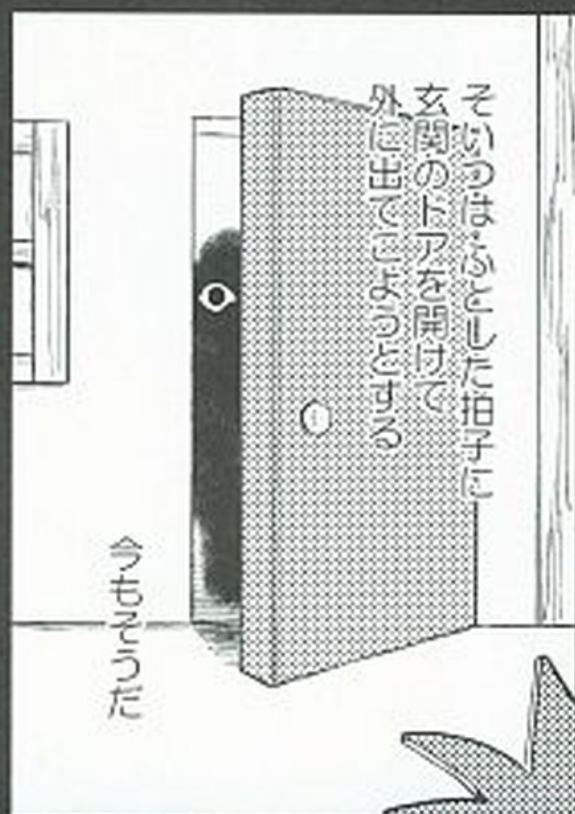


知っている



そいつはさふとした拍子に
玄関のドアを開けて
外に出てこようとする

今でもうた



オレは

そいつを必死に
家の奥に
押し留めよう
するんだけど



そいつは
出せ！出せ！

なおも内側から
ドアを叩く



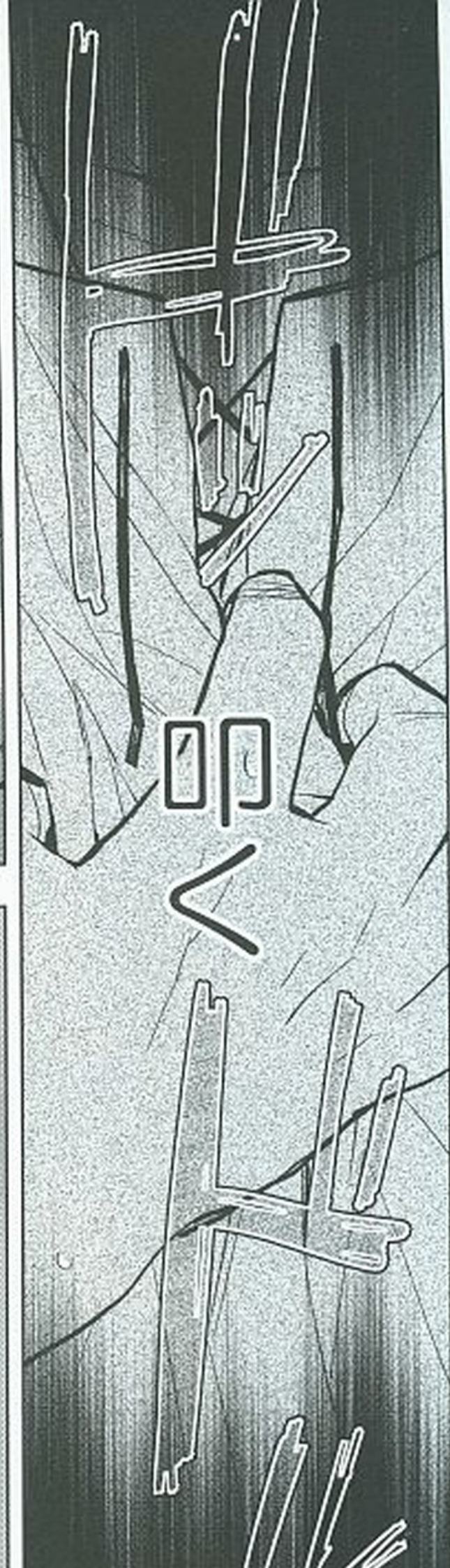


ロイツを
鎮めるには

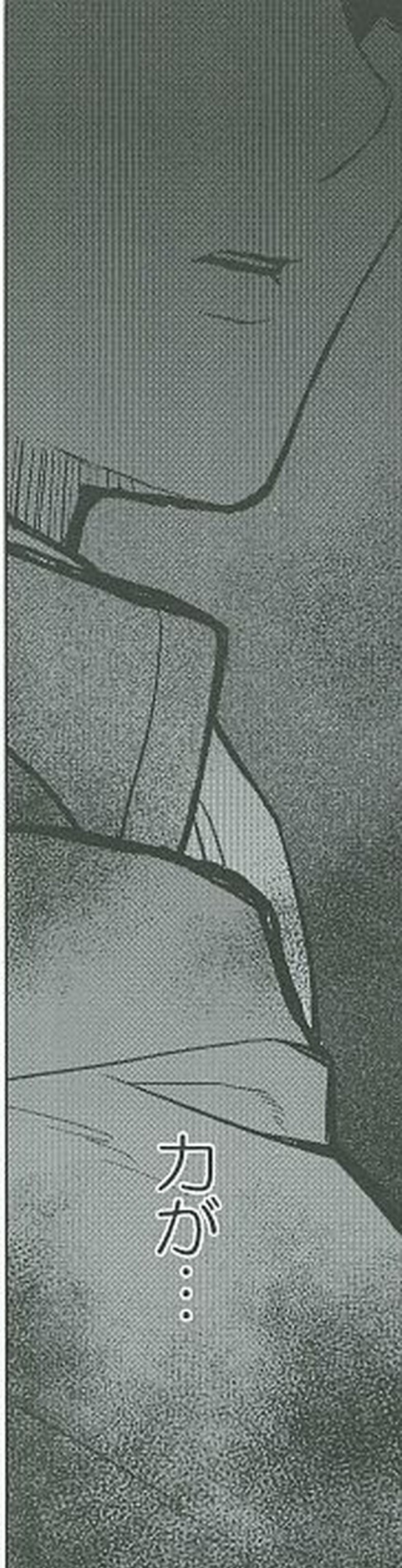


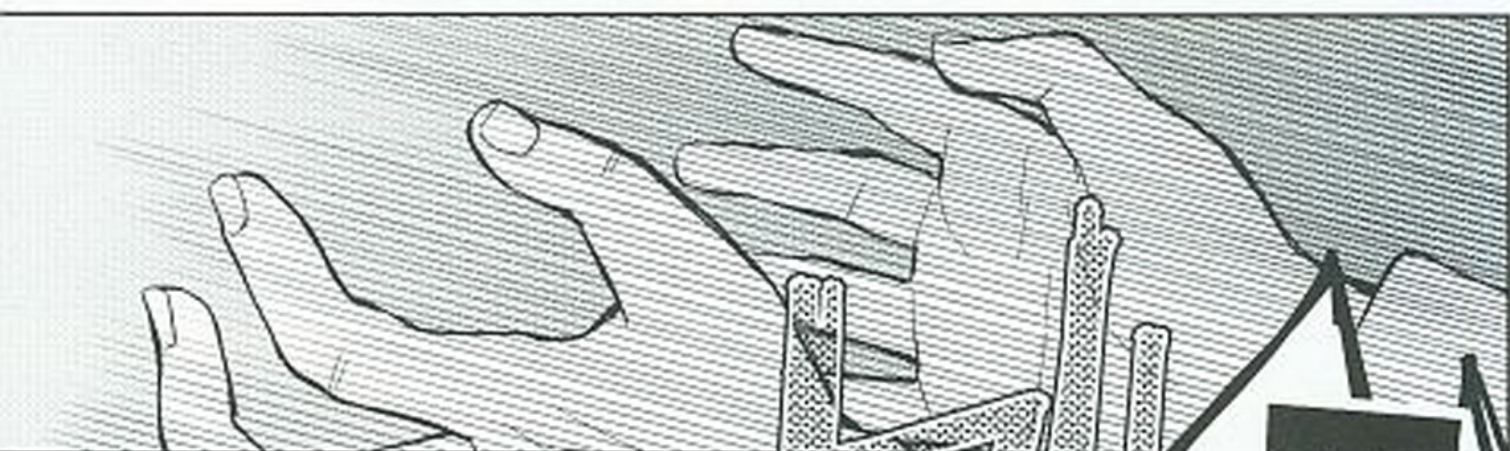
何か

圧倒的な



叩く









わかってんなら
さっさと
目的を果たせ
場所を変えるぞ

はい

……すみません

……



こんな
感じかな？

それじゃ普通の
湖だよコニー



濃い塩水に
浸ってるってことは
海の中で死んだ魚は
腐らねえのかな？

死んでなお
美味しく
食べられるって
ことですか!?

私！
行きたいです
海!!



塩の水だから
陸地との境界には
蓄積された塩の壁が
出来るんじゃないか
って僕は思うんだ

そんな壁なら
大歓迎だな



うーん
どうだろう…

酸化を防ぐほどの
塩分濃度だったら
そもそも生き物が
浸かって暮らせる
とも思えないし…

ポラ
ポリーヌ
そもそも
海に住む生物は
他の水中生命体と
体の構造自体が
違っていて可能性も
あるよね



壁の外に興味がないんですか？
調査兵团なのに…

調査兵团だから
すぐ忘れるんだ

皮肉なことにな



その場合
必ずしも人間の
類食料である
とも限らないから
食料以外で例え

そういえば
兵長はご存知
なんですか？
「海」って

ハンジあたりから
何度か聞いてる
かもしれないが…
その度にすぐ忘れる



俺はもともと
お勉強が出来たほう
じゃあねえからな

頭に入れられる
容量も少ねえ

特にここ数ヶ月は…
目の前の現実でさえ
意味がわからねえ
事だらけだったのに

さしあたって明日の兵团に
関係の無え夢物語にまで
思考を割く余裕が無い





兵長のこ

何が
わかるんだよ

お前らに

夢物語…
なのかもなあ…

お…



「人類最強」なんて
それこそ夢物語の
主人公みたいな人が

実際は
過酷な現実しか
見てる暇は無い
んだもんな



意外だな

壁の外の話を一蹴されて
一番怒るのはお前だと
思ってたぞエレン

そ…そりや
悔しいけど！

しょうがねえたら
ホントに忙しい人
なんだ兵長は！



ヒューン！



わかってないのは
お前らのほうだ



あの時

例えば

今これをやった人殺しが物影から現れて
兵長と一対一で対峙したらどうなるか

なんて考えか

あー頭がさびいた

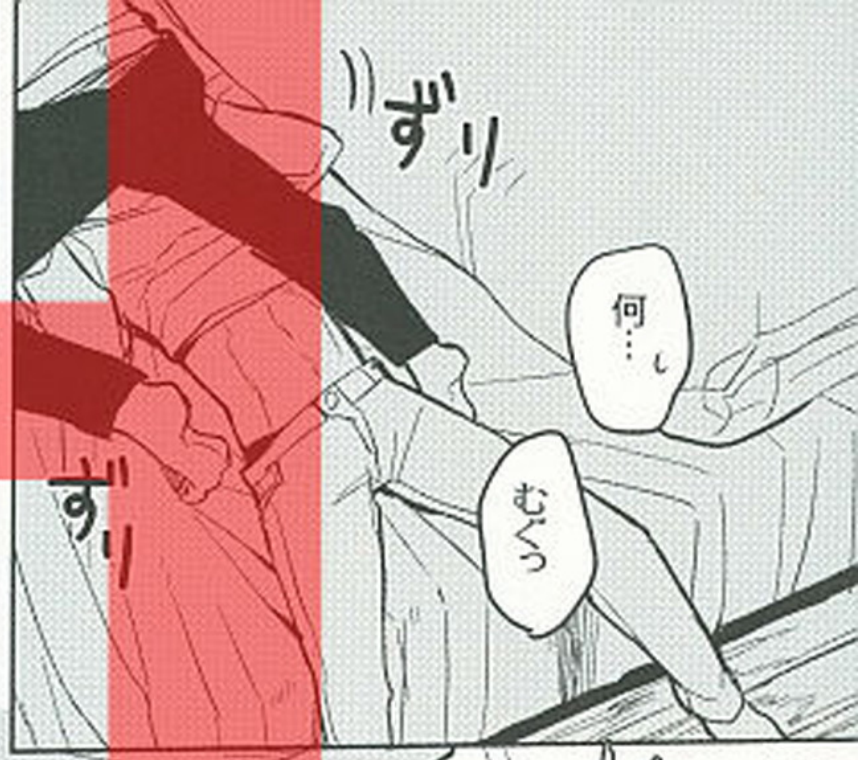
オシだって勝つ
相手がいかた
手練れたらうが関係ない

そのお目録のように
上手い奴がならぬと

オシは兵士だ
どんな手を使ってたって
絶対に勝つてやる

けど…兵長だったら







気の済むまで
食べよ

はー!

ハッ

お前の好物

ほら



ユサッ

ユサッ

キッ
キッ

キッ
キッ



気の

済む
まで

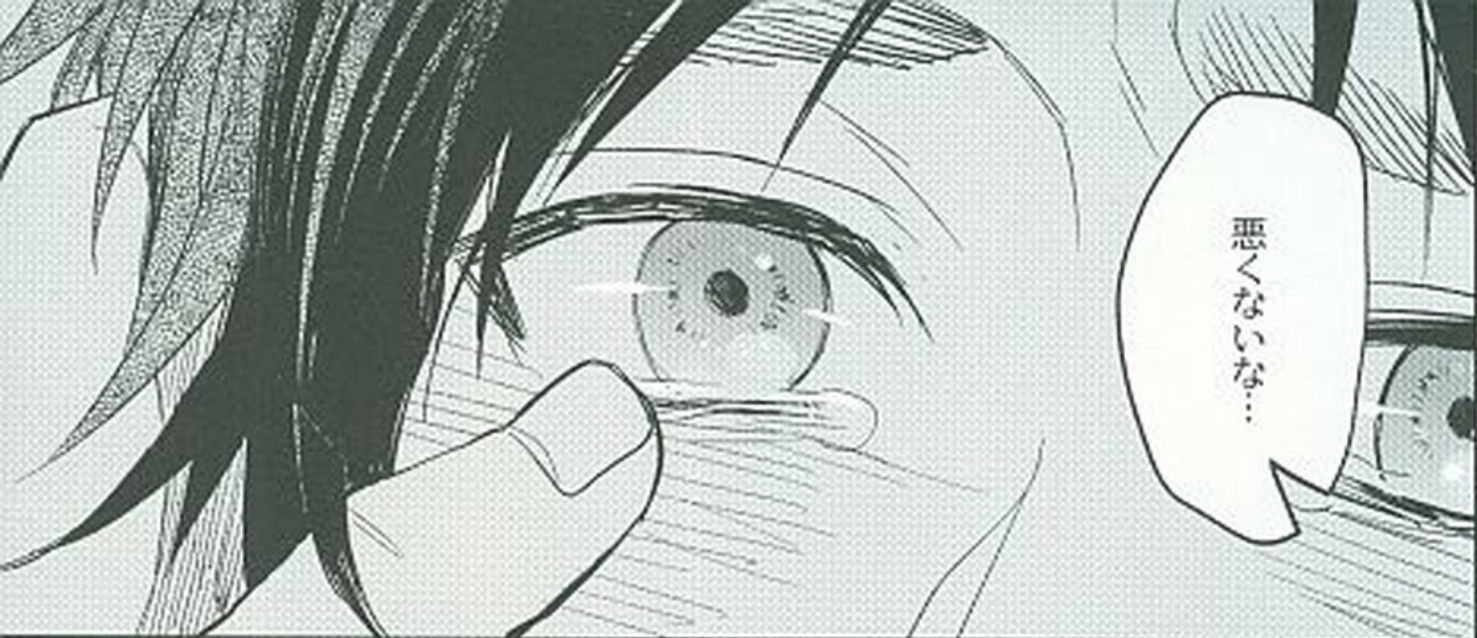
食べ

キッ

あー

キッ
キッ







ああ……



アッ

アッ……

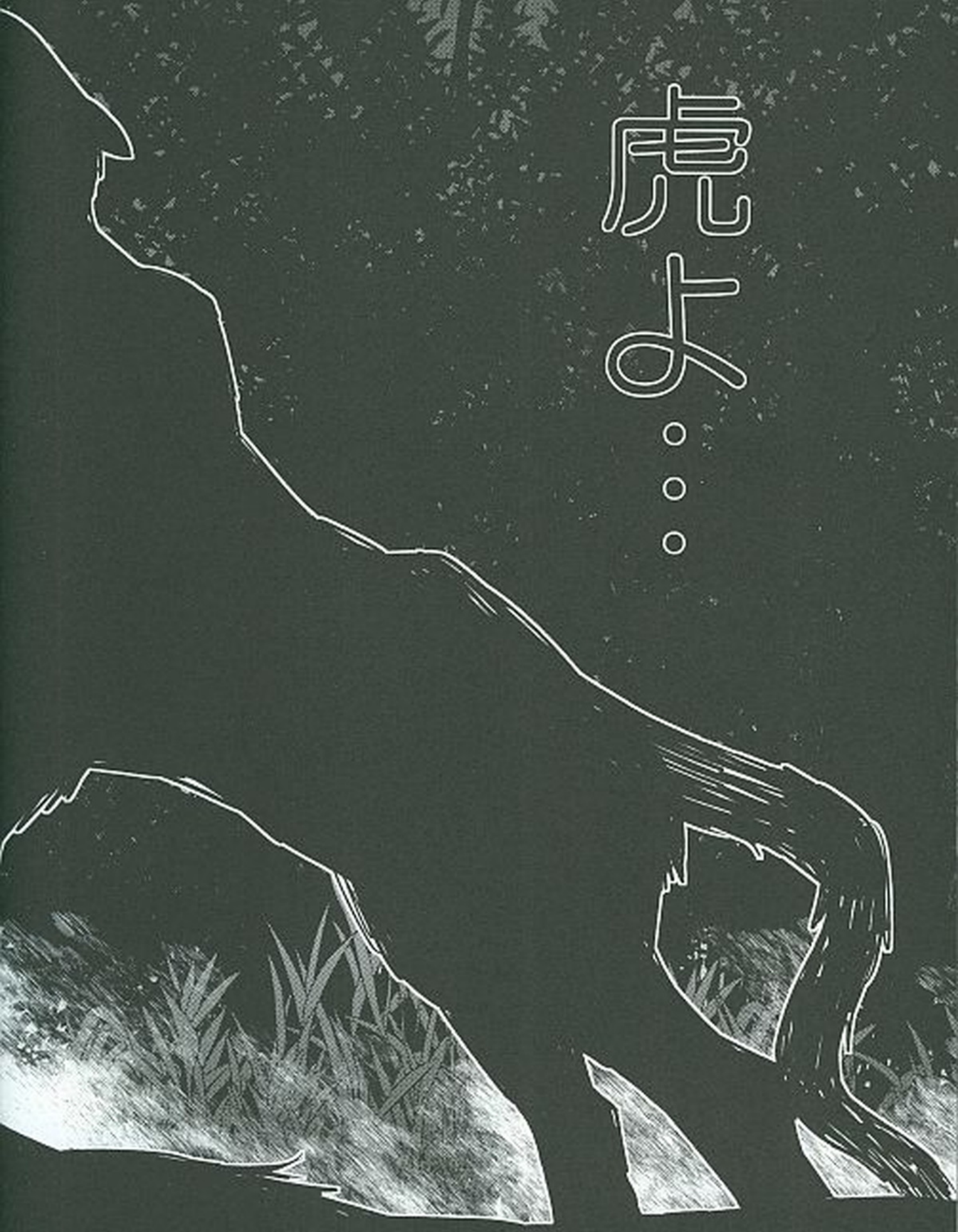
ッ!!

アッ

アッ

アッ

虎
子
...

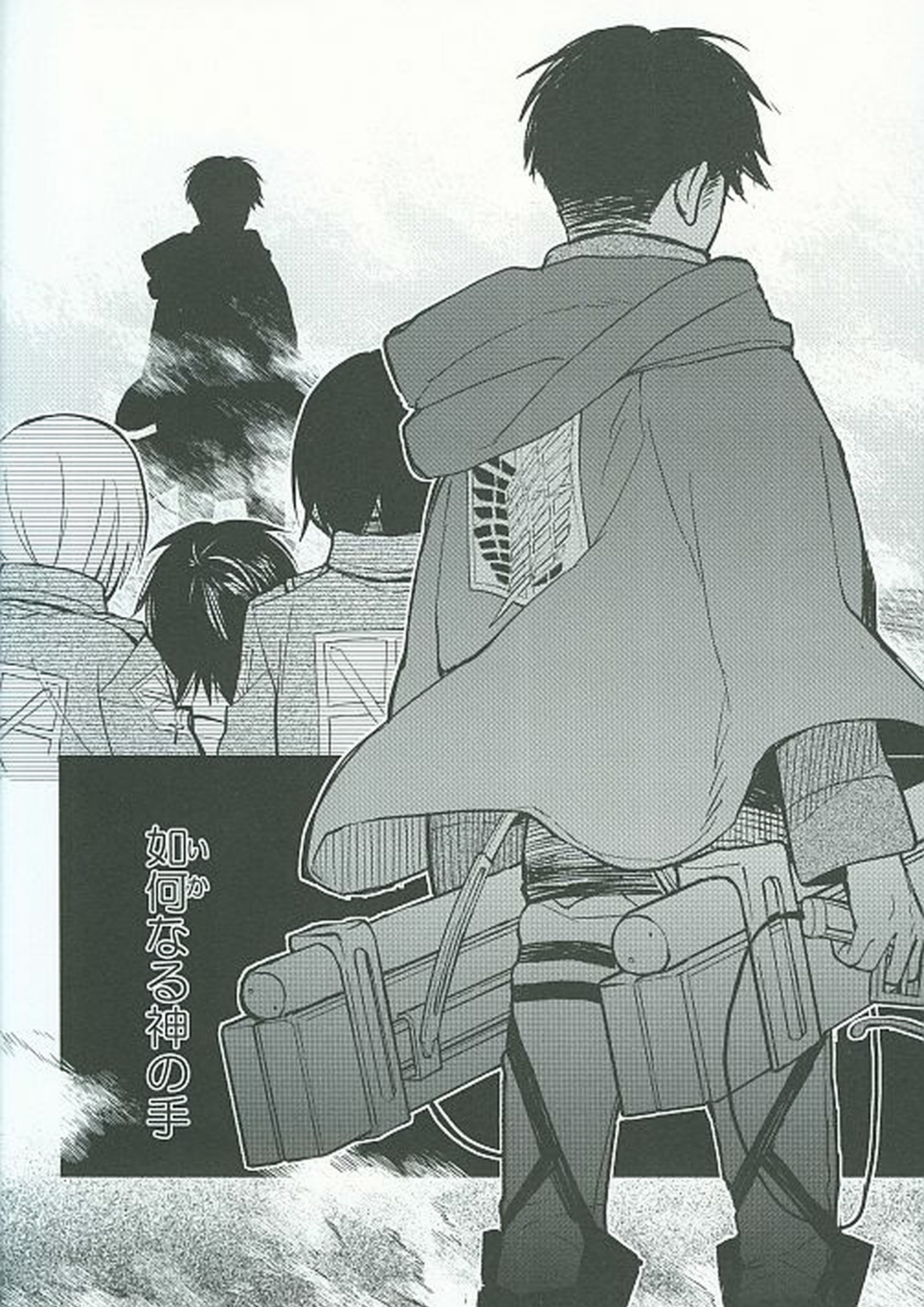




ぬばたまの夜の森に

あかあかと燃ゆる

虎よ！！



如何なる神の手



または眼まなこが



汝おその畏おそるべき
体からだ軀をを
つくり得たのか？



フル...



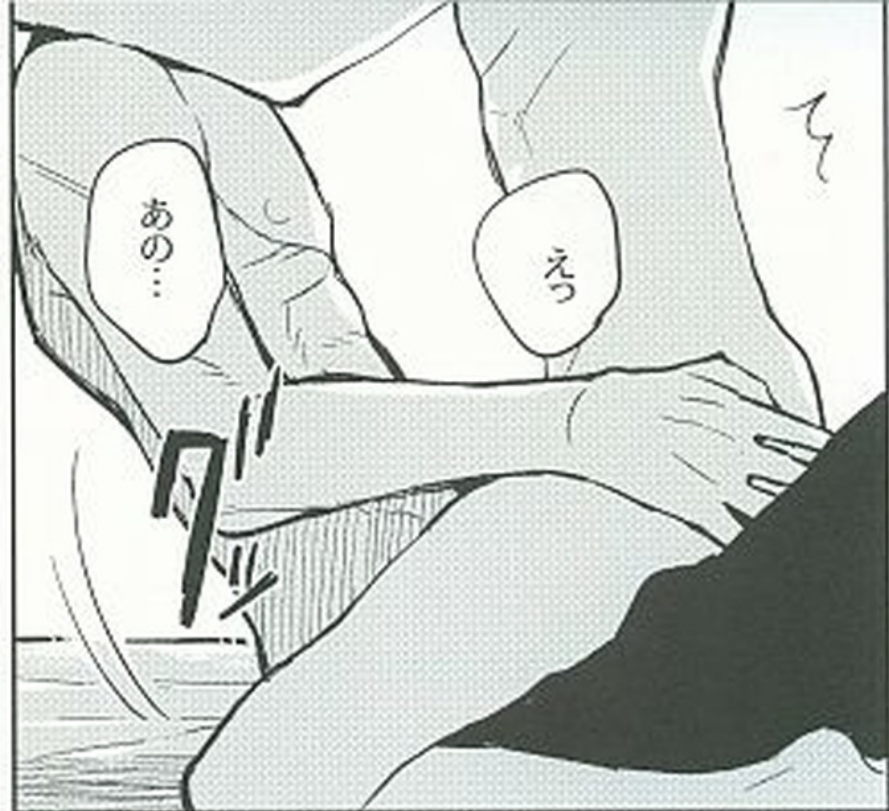
アム...



すみません...



がっ



——
遥か彼方の



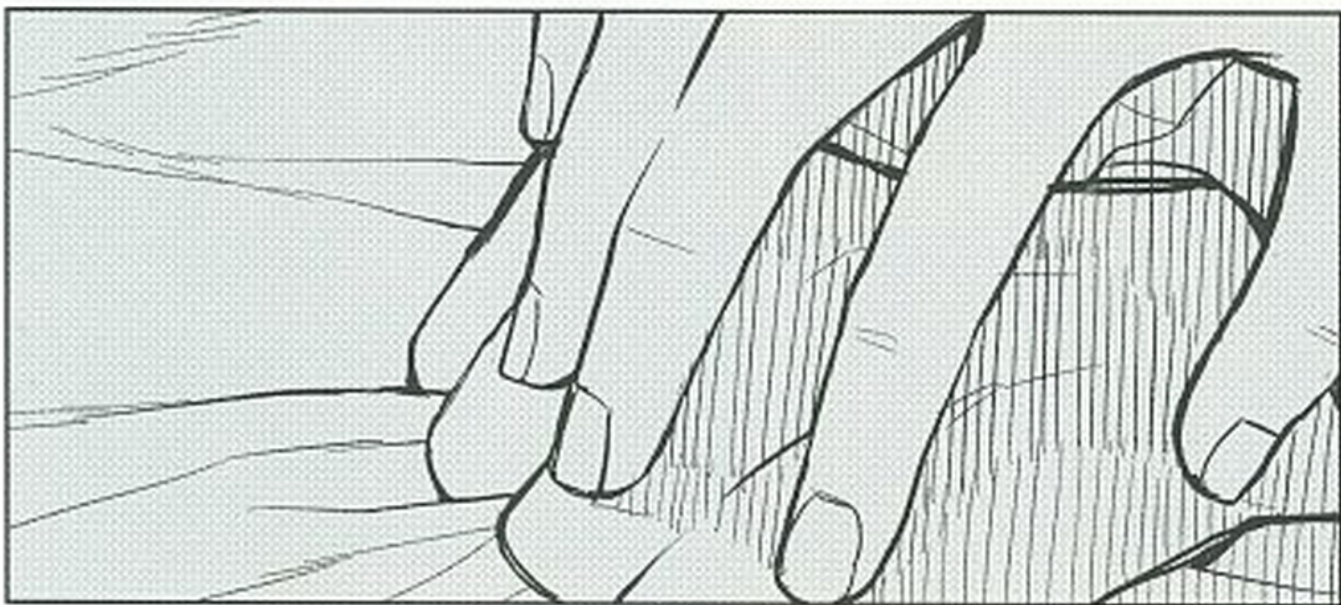
海


または空に

汝の眼の火は
燃ゆるのか？









その火を
捕らえたのか？

Tyger! Tyger! burning bright
In the forests of the night,
What immortal hand or eye
Could frame thy fearful symmetry?

In what distant deeps or skies
Burnt the fire of thine eyes?
On what wings dare he aspire?
What the hand dare seize the fire?

And what shoulder, & what art,
Could twist the sinews of thy heart?
And when thy heart began to beat,
What dread hand? & what dread feet?

What the hammer? what the chain?
In what furnace was thy brain?
What the anvil? what dread grasp
Dare its deadly terrors clasp?

When the stars threw down their spears,
And watered heaven with their tears,
Did he smile his work to see?
Did he who made the Lamb make thee?

Tyger! Tyger! burning bright
In the forests of the night,
What immortal hand or eye
Dare frame thy fearful symmetry?

アニメ円盤6巻特典ノベルゲームの1つ、
リヴァイ&エレン外伝「ぬばたまの夜の森に、あかあかと燃ゆる」を
多大なる煽見を元に独自解釈した漫画でした。
どこにも感想を上げてなかったのがこの場を使って書き殴ろうと思います！

「ぬばたまの森～」の詩がもともと存在することはTwitterのRTで知っていたのですが(便利な時代！)
最初その詩を読んだ時は、完全にリヴァイがエレンに対して謳ったものだと思ってました。

ところが！実際その詩に乗って流れてきたのは！
梶ボイスで！
自由の翼を背負ったリヴァイの背中の絵とともに、絞り出すように
「虎よ…！虎よ！！」と聞こえた瞬間
いやあ…ほろほろ涙がこぼれました。想定外すぎて。

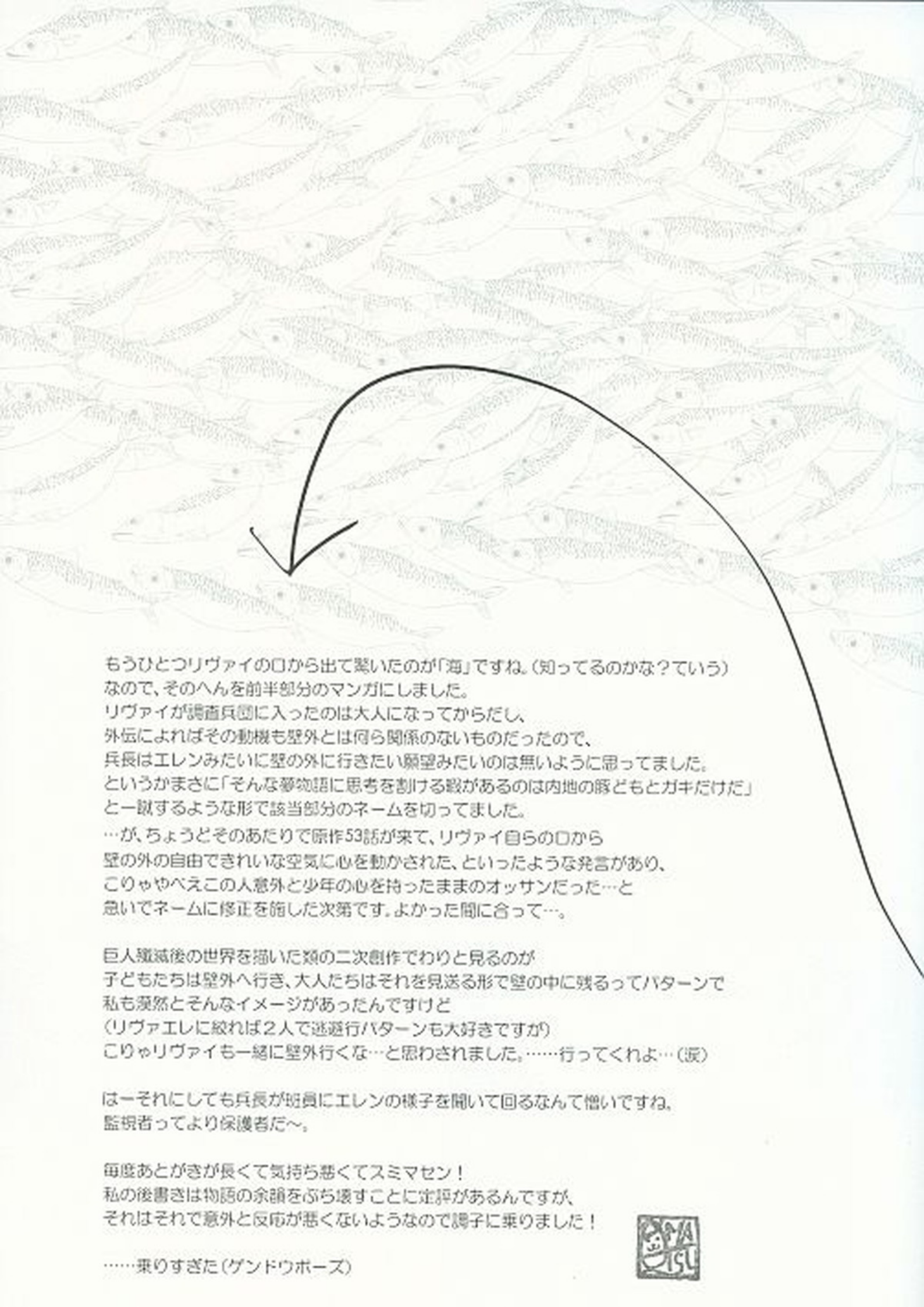
実は私はそれまで、原作でもアニメでもちょっと物足りなさを感じて
勝手に色々な形で脳内補完していた部分がありました。

それは **エレンはリヴァイの強さを直接目の当たりにしたことが未だ無い**ってことです。
もちろん城にいた1ヶ月の間に訓練などで実力の高さは実感しているでしょうが
実際に描かれてはいませんし、ミカサのように目の前で本気特攻を見たわけでもないし。
トロスト区で助けられた時はエレンは憔悴しきってボンヤリしていたし…
訓練の様子や名声だけで、人類最強カッコイイ〜くらいの認識なんだろうな〜なんて思っていたんです。

けどこの「ぬばたま」によって、それらの事実を完全に覆すような補完を完璧にしてくれて羨えました。
朦朧としながらも、2体の巨人を一瞬で屠ったあの瞬間のリヴァイの姿を、
エレンはこれほどまでに強烈に鮮烈に、脳裏に焼き付けていたんだなあ…と。
訓練兵時代の、調査兵団の隊列を見つめながら黄色い声援を送っていたミーハーな頃とは
明確に違う感情をリヴァイに対して抱いていたんだなあ。それがメチャメチャ嬉しかったのです！
そりゃ慕うよね！より一層あこがれも増すよね！優しくされたら惚れるよね！処女ささげるよね！(?)

しかも詩の後半は神谷ボイスでエレンに対して謳っているというステキ仕様！
兵長の口から「愛」という言葉が出たことにも驚きましたが、まあそこはリヴァイ認なんで、
エレンを愛で縛ることが出来ないリヴァイがそのやり場のない想いを性欲にぶつけてることなんて
恐竜が生きてた時代よりずっと前からこの世に根付き輪廻してゆく真理で、
私とか生まれる前からたぶん知ってたんで、スッと理解が追いついたんでこっちに置いてくとして、

背景はCLIPで見つけた「サビカラン」です
気に入ってるんだけど使い道がないので
使ってみました



もうひとつリヴァイの口から出て驚いたのが「海」ですね。(知ってるのかな?という)なので、そのへんを前半部分のマンガにしました。
リヴァイが調査兵団に入ったのは大人になってからだし、外伝によればその動機も壁外とは何ら関係のないものだったので、兵長はエレンみたいに壁の外に行きたい願望みたいのは無いように思っていました。というかまさに「そんな夢物語に思考を割ける戦があるのは内地の豚どもとガキだけだ」と一蹴するような形で該当部分のネームを切っていました。
…が、ちょうどそのあたりで原作53話に来て、リヴァイ自らの口から壁の外の自由できれいな空気に心を動かされた、といったような発言があり、こりゃやべえこの人意外と少年の心を持ったままのオッサンだった…と急いでネームに修正を施した次第です。よかった間に合って…。

巨人殲滅後の世界を描いた類の二次創作でわりと見るのが子どもたちは壁外へ行き、大人たちはそれを見送る形で壁の中に残るってパターンで私も涙然とそんなイメージがあったんですけど(リヴァイに絞れば2人で迷遊行パターンも大好きですが)こりゃリヴァイも一緒に壁外行くな…と思わされました。……行ってくれよ…(涙)

はーそれにしても兵長が班員にエレンの様子を聞いて回るなんて憎いですね、監視者ってより保護者だ～。

毎度あとがきが長くて気持ち悪くてすみません！
私の後書きは物語の余韻をぶち壊すことに定評があるんですが、それはそれで意外と反応が悪くないようなので調子に乗りました！

……乗りすぎた(グンドウポーズ)



もういっせは
ハイハイとセックスに
してあげようってたけいど
メチャクチャ出してきたな



【禁止】無断転載・転用
この本は個人の趣味による二次創作同人誌です。
インターネット公開(オークション含)等
一般の方の目に入る行為はご遠慮ください。

虎よ、虎よ



Attack on titan
unofficial fanbook #6

Levi × Eren

Presents by TOKINOKOUJI 2014

単行本12巻未収録の

原作51話以降の設定を用いています。

単行本12巻の未収録設定を元に描かれています。

